

△△アパート・203号室・洗面所（朝）
田中悠斗（21）鏡の前・立つて、髪
の毛をセツトしてゐる。カジュアルな服
を正し、身だしなみを整え、
「少し息を吸いて行く。しつ
電気（を消し、出て行く。しつ

てリッち電て悠同
出ユク止氣いる斗・
てッかまをる、同
行クからつ消小洗・
くに眼てしき面リ
。戻鏡机、い所ビン
しケに部リかン
、ーリ屋ユらグ
再スユをッ出（朝）
びをッ出クを来
リ出クをう背て、
ユして下と負う机
ッてろする。に
ク中をす。が部置
をを確。が部置
背認リ、屋か
負しユ立のれ

同・玄関（朝）
 悠斗、しやがんで靴を履き、少し気合を
 入れて立ち上がりがり、玄関を開ける。
 玄関の前には、黒猫座つている。
 黒猫、悠斗を見ている。黒猫
 を見ながら、ゆつくりと玄関を出る。黒猫

悠斗、そのまゝ走つて階段を降りて行く。
悠斗、素早く走ると、黒猫、立ち止まる。
悠斗、に付いて来る。黒猫、立ち止まる。
悠斗、くりと廊下を歩いて行くと、黒猫、
部屋鍵を閉める。出て来て、ゆつくりと
同・前廊下（朝）

同・前（朝）
悠斗、走つて出て来て、再び背後を見るが、
そこには誰もいない。悠斗の前に黒猫。
いて行こうとすると、悠斗の前に黒猫。
黒猫、座つて毛繕いをしてゐる。
悠斗、ゆつくりと黒猫の横を、黒猫を横
目に見ながら通り過ぎて行く。黒猫を横

悠斗	悠斗	悠斗	悠斗	悠斗	夫	妻
黒猫	黒猫	黒猫	黒猫	悠斗	サ	悠斗
「黒猫	「黒猫	「黒猫	「黒猫	「悠斗	「サ	「悠斗
満足	満足	満足	満足	満足	満足	満足
げ	げ	げ	げ	げ	げ	げ
に	に	に	に	に	に	に
悠斗	悠斗	悠斗	悠斗	悠斗	悠斗	悠斗
を	を	を	を	を	を	を
見	見	見	見	見	見	見
て	て	て	て	て	て	て
ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
く	く	く	く	く	く	く
に	に	に	に	に	に	に
来	来	来	来	来	来	来
る	る	る	る	る	る	る
か	か	か	か	か	か	か
？	？	？	？	？	？	？
」	」	」	」	」	」	」